



平成 25 年 3 月 8 日

各 位

株式会社 ストリーム
代表取締役社長 劉 海 涛
(コード番号：3071 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 竹下謙治
(TEL03-6858-8189)

業績予想の修正、特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 9 月 6 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。また、平成 25 年 1 月期決算において、下記の通り特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 25 年 1 月期 通期連結業績予想の修正(平成 24 年 2 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,515	△502	△518	△652	△16,392.61
今回修正予想(B)	22,615	△1,057	△1,043	△1,240	△31,164.37
増減額(B-A)	△1,899	△554	△524	△587	—
増減率(%)	△7.7	—	—	—	—
ご参考： 前期実績	33,986	△3	23	△33	△847.18

単位：百万円、円

(2) 平成 25 年 1 月期 通期個別業績予想の修正(平成 24 年 2 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	18,072	△373	△366	△499	△12,562.25
今回修正予想(B)	15,688	△485	△462	△1,042	△26,200.38
増減額(B-A)	△2,383	△111	△96	△542	—
増減率(%)	△13.2	—	—	—	—
ご参考： 前期実績	22,467	13	10	△20	△521.58

単位：百万円、円

(3) 修正の理由

(連結業績予想)

当平成 25 年1月期決算におけるインターネット通販事業におきましては、政府の消費喚起政策後の特需の反動が長引き、家電量販店各社を含め販売不振が続いております。又、当期においては当社の商品仕入について予想以上に厳しい仕入条件となり、結果的に商材の確保が難しい状況が続き同事業部門の主力商品であるパソコン、テレビ、白物家電製品等の収益は大きく落ち込みました。

第4四半期連結会計期間において営業損失 193 百万円が発生、又、上海ストリームの一部取引先に対する債権の回収懸念が生じており、貸倒引当金繰入額 196 百万円を販売費及び一般管理費に計上いたしました。また、太陽光関連の棚卸資産評価損 59 百万円を売上原価に計上処理した事もあり、前回の予想を大きく下回り業績修正を行うに至りました。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載のネット通販事業の内容と同様であります。

2. 特別損失の計上について

上記(3)修正の理由に伴い下記の特別損失を計上いたしました。

- ・ 連結計上として子会社「のれん」減損損失 …… 74 百万円
- ・ 個別計上として関係会社株式評価損 …… 452 百万円

3. 繰延税金資産の取崩しについて

当期及び翌期以降の業績見直し等を踏まえた繰延税金資産の見直しにおいて、当平成 25 年1月期決算において、繰延税金資産を連結で 36 百万円、単独で 32 百万円取崩し、同額を法人税等調整額に計上いたしました。

以上